



71110-XNCF-K0S0 CIVIC TYPE R FRONT UNDER SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開封後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損の無いことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式、車両色と製品色の確認を行って下さい。

【適合車種】 CIVIC TYPE R DBA-FK8

色記号	無限色	ホンダ色記号	色名
	CW	NH0	チャンピオンシップホワイト
	CB	NH731P	クリスタルブラックパール
	BT	B593M	ブリリアントスポーティブルーメタリック
	FR	R513	フレイムレッド
	ZZ	-	未塗装

※色記号はサービスインフォメーションプレートで確認して下さい。

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部 国内販売課

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

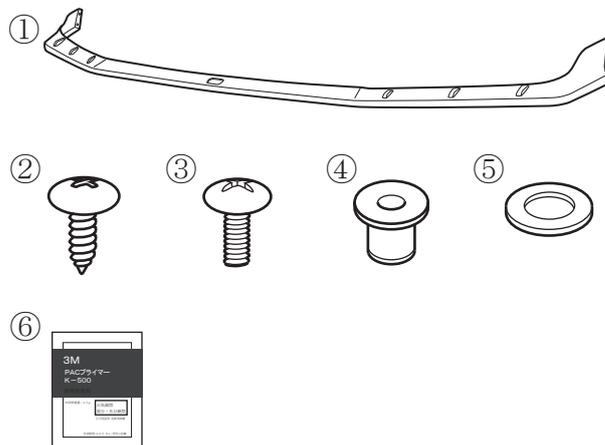
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. フロント アンダー スポイラーが事故や接触等により破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。
そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. フロント アンダー スポイラーの取り付けによってバンパー部の地上高が低くなり、縁石、駐車場の車止めや段差等の通過の際、フロント アンダー スポイラーを擦る恐れがありますので、十分注意して運転して下さい。
3. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。フロント アンダー スポイラーに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
4. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	フロント アンダー スポイラー	1
②	タッピングスクリュー	2
③	ボルト	2
④	ウェルナット	2
⑤	スペーサー	2
⑥	PACプライマー K-500	1



未塗装品のみ 未装着品

No.	PARTS NAME.	QTY.
⑦	モール (ブラック)	1
⑧	エンブレム	1



【必要工具】

- ・ドライバー + ・クリップリムーバー ・ドリルφ3、φ6、φ9.5 ・キリ
- ・イソプロピルアルコール ・ウエス ・マスキングテープ

◆◆塗装作業の注意事項◆◆

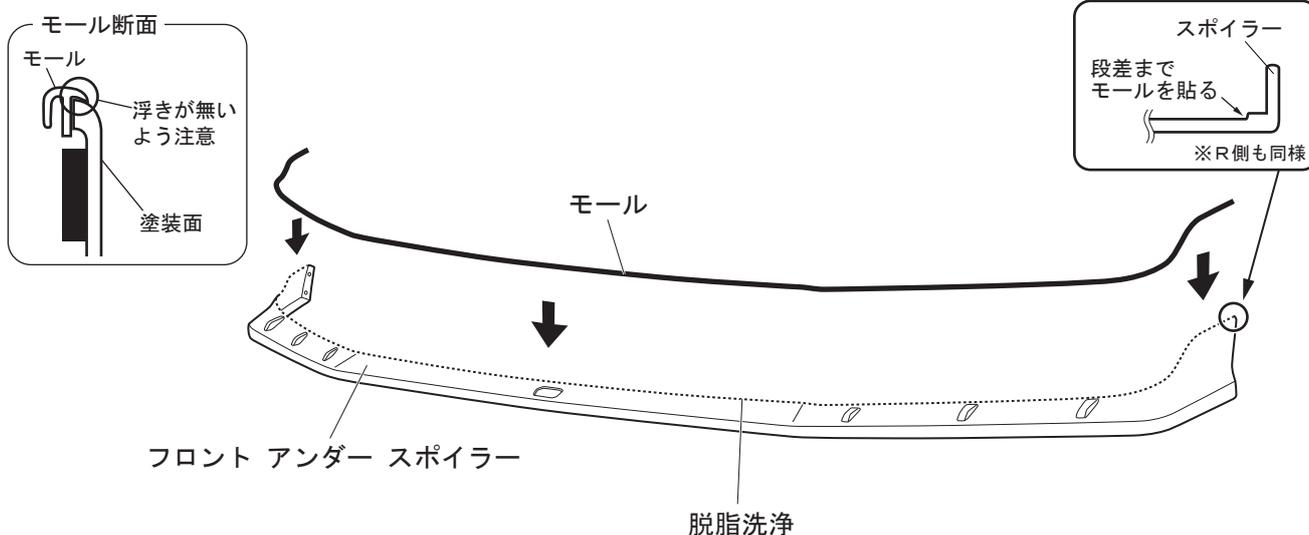
1. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意下さい。
2. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。
3. 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。

推奨品 塗料：2液性アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

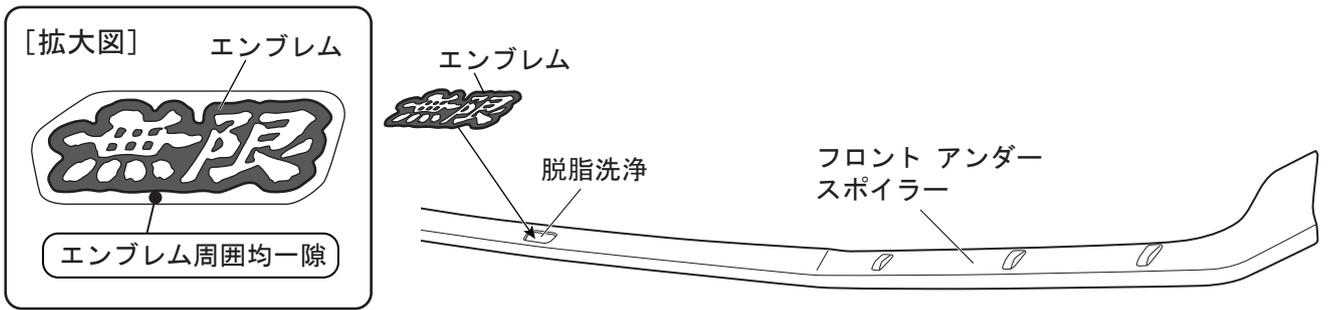
【未塗装品】

※塗装済み品の場合はP3の「I. 取付準備」から始めて下さい。

- ①モールをフロント アンダー スポイラーに貼り付ける。
この時、貼付け面を脱脂すること。



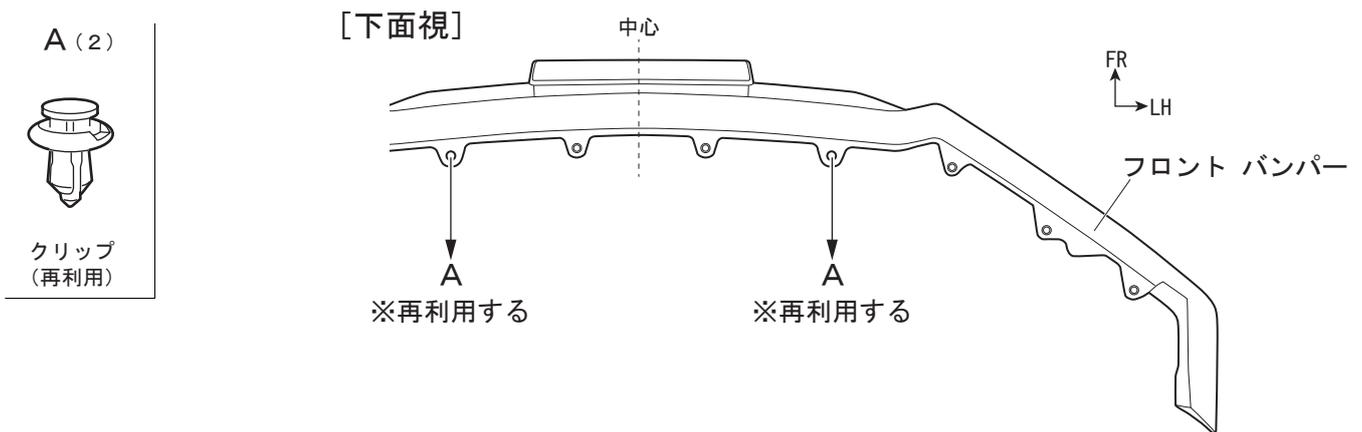
- ②エンブレムをフロント アンダー スポイラーに貼り付ける。
 ※貼り付け面を脱脂すること。



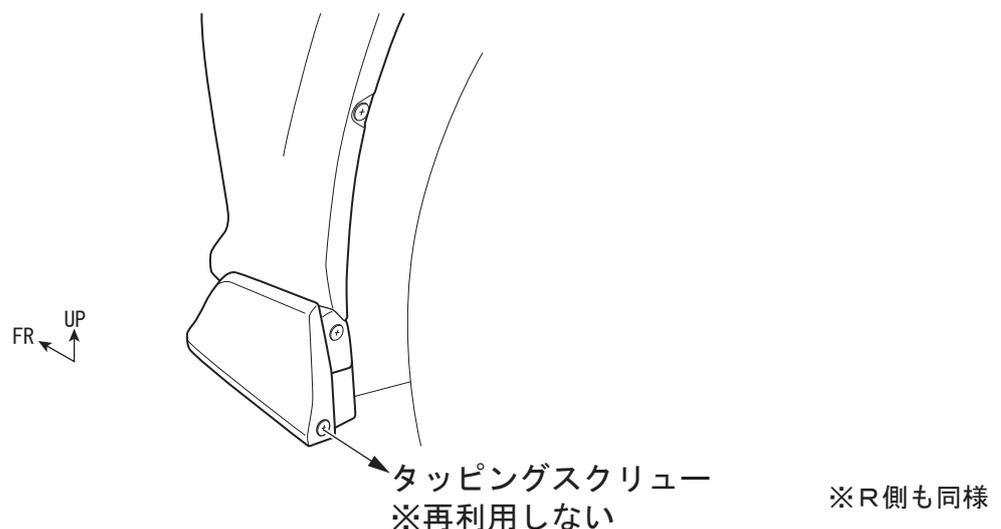
I. 取付準備

- 《注意》・フロント アンダー スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
 ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 ・作業は左右同様に行うこと。

- ①フロント バンパー下面の図示車両クリップ (A 再利用) を取り外す。(2ヶ所)
 ※取り外したクリップは再利用するため、紛失や破損に注意すること。



- ②フロント バンパーのホイールハウス折返し部の図示車両タッピングスクリューを左右各1ヶ所取り外す。
 ※取り外したタッピングスクリューは再利用しない。

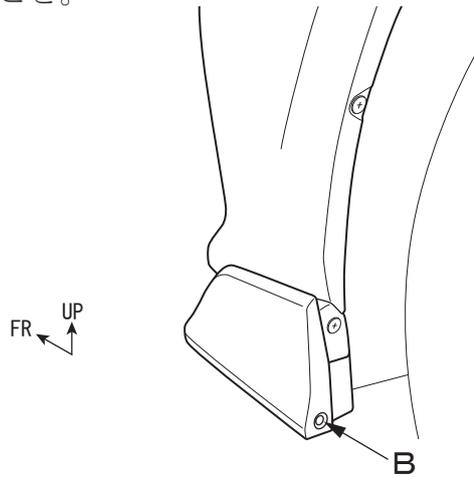


- ③フロント バンパーのホイールハウス折返し部の穴位置に合わせてスペーサー (B) を左右各1ヶ所貼り付ける。
 ※貼り付け面を脱脂すること。

B (2)



スペーサー



※R側も同様

- ④フロント アンダー スпойラーを仮あてし、下面ブラケット部をクリップ (A 再利用) で固定し、ホイールハウス折返し部をタッピングスクリュー (C) で仮締めする。

A (2)

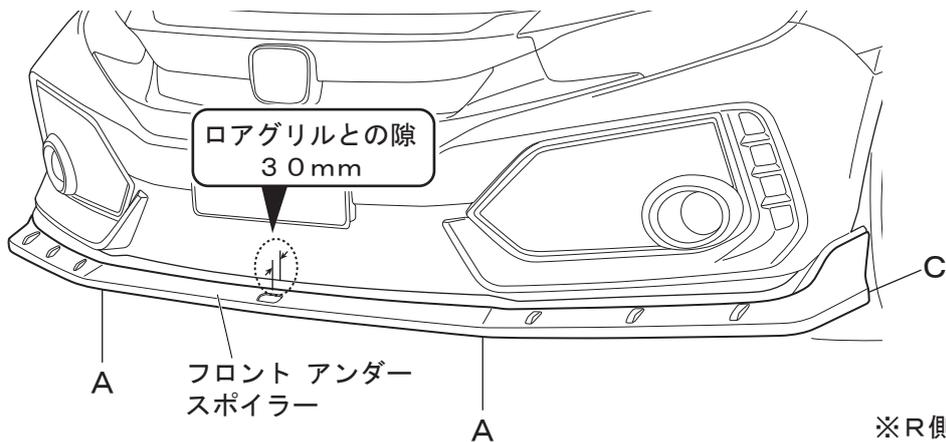
C (2)



クリップ (再利用)



タッピング スクリュー



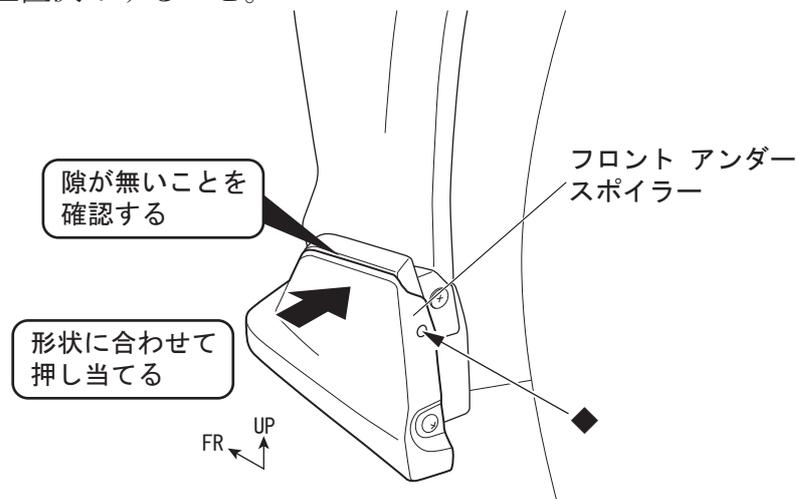
※R側も同様

- ⑤フロント アンダー スポイラーのホイールハウス折返し部上段の穴位置に合わせてフロント バンパーに穴あけ位置をキリで左右各1ヶ所マーキングする。
 ※フロント アンダー スポイラーをバンパー形状に合わせて押し当て、図示部に隙が無いことを確認して位置決めすること。

◆ (2)

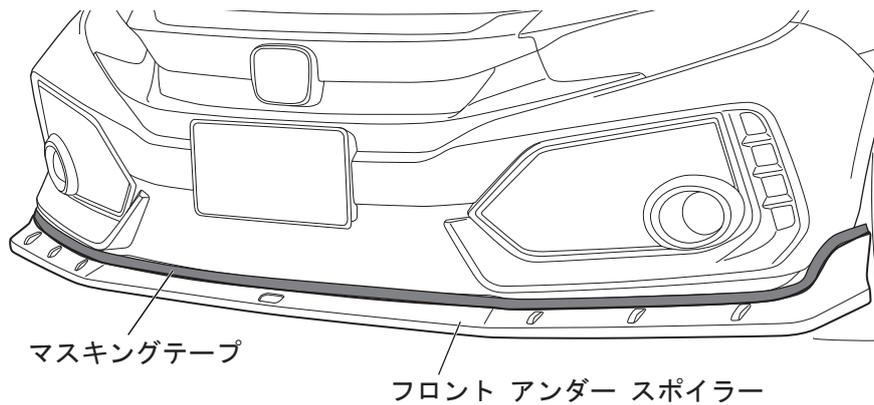


キリ



※R側も同様

⑥フロント アンダー スポイラーのモール上端に合わせてフロント バンパー（下図参照）にマスキングテープを貼り付ける。



※R側も同様

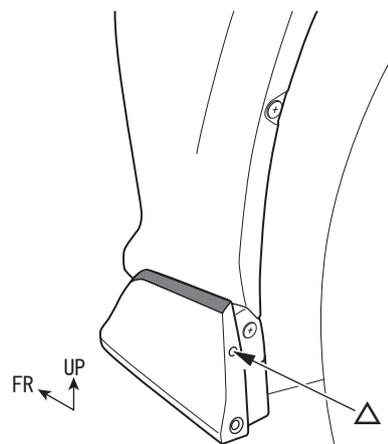
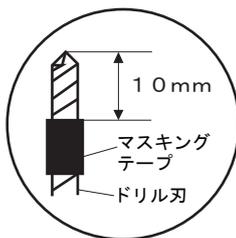
⑦フロント アンダー スポイラーを取り外す。

⑧フロント バンパーのホイールハウス折返し部のマーキングに合わせてφ9.5（φ3→φ6→φ9.5）の穴を左右各1ヶ所あける。
穴開け作業の際に貫通防止策としてドリルの刃にマスキングテープ等を貼っておく。
穴開け後は、穴周囲のバリを除去する。

△(2)



ドリル
φ3→φ6
→φ9.5



注意

穴あけ後は穴周囲のバリを確実に除去する。
その際に穴径が広がらないよう、注意すること。

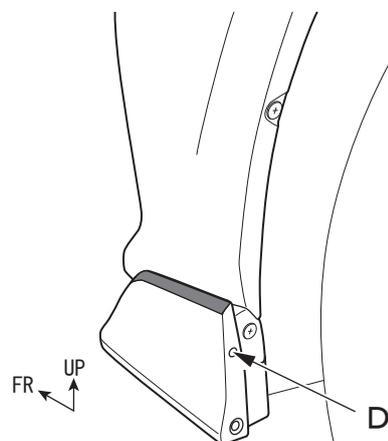
※R側も同様

⑨フロント バンパーのホイールハウス折返し部のφ9.5穴にウェルナット（D）を左右各1ヶ所取り付ける。

D(2)



ウェルナット



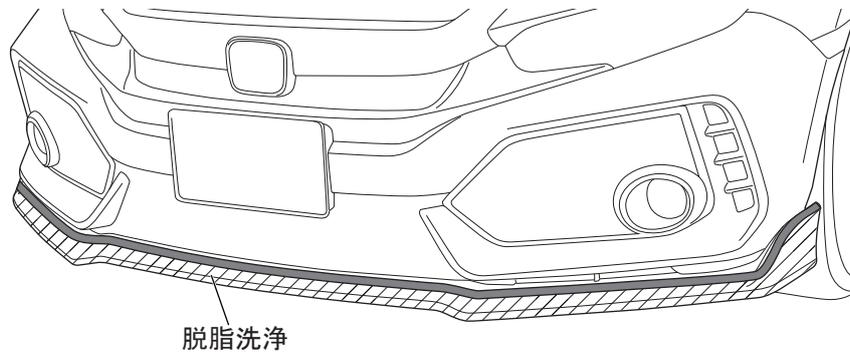
※R側も同様

II. フロント アンダー スポイラーの取付

《注意》・フロント アンダー スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

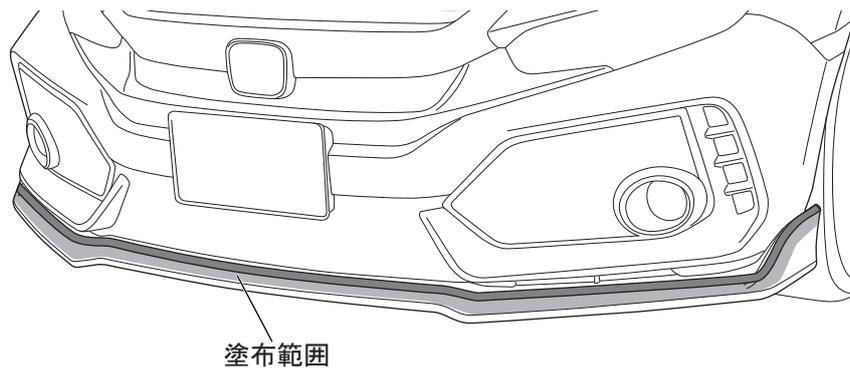
- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
- ・作業は左右同様に行うこと。
- ・両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後、最低1日以上は水がかからないようにすること。

①フロント バンパーの下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



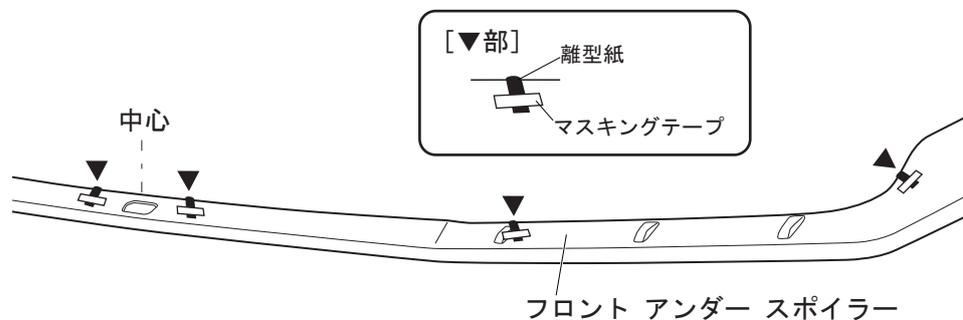
②下図■部にPACプライマー K-500を塗布する。その際、塗装面にはみ出さない様に注意すること。

また、PACプライマー K-500は、付属の説明書に従い扱うこと。



③マスキングテープを剥がす。

④フロント アンダー スポイラーの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、表側に折り返してマスキングテープで固定する。



※R側も同様

⑤フロント アンダー スポイラーを仮あてし、下面ブラケット部をクリップ (A 再利用) で固定し、ホイールハウス折返し部をタッピングスクリュー (C)、ボルト (E) で仮締めする。

A (2) C (2)



クリップ
(再利用)

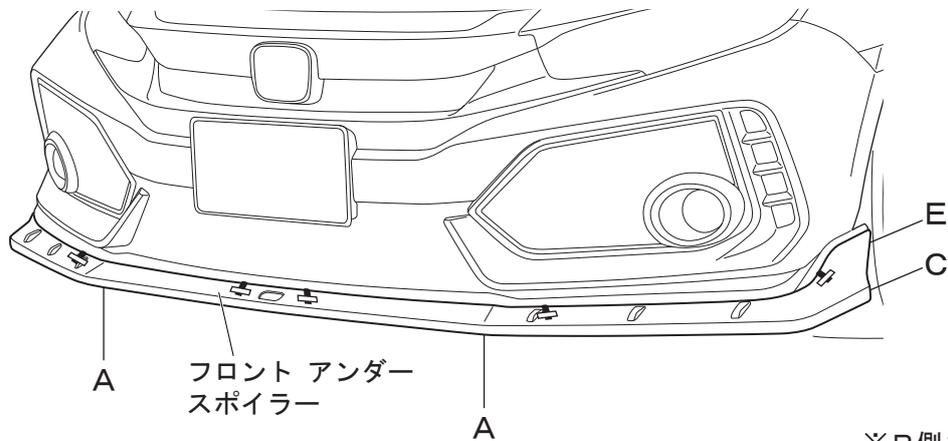


タッピング
スクリュー

E (2)

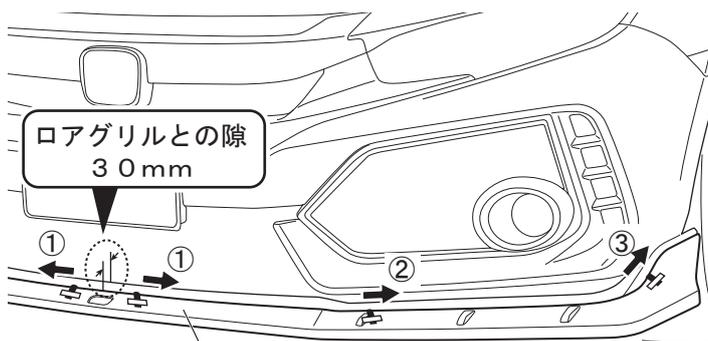


ボルト



※R側も同様

⑥取り付け位置および各部の隙を確認し、両面テープの離型紙を矢印の方向に下記順番で引き抜く様に剥がし圧着する。



フロント アンダー スポイラー

※R側も同様



フロント アンダー スポイラー取付け部上端 (モール上端部) に隙間が出来ないように、表裏双方から圧着する。

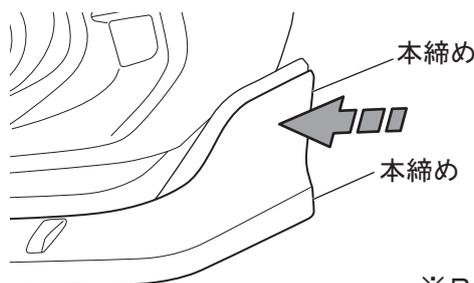
※R側も同様

※両面テープの圧着は十分行うこと。
圧着不足は、スポイラーの浮き剥がれの原因となります。

注意

接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

⑦タッピングスクリュー (C)、ボルト (E) を本締めし、取り付け状態が完全か確認する。
※アドバイス：取り付け後のフロント アンダー スポイラーの全幅値が車両の全幅値 (1875mm) を超えない様、バンパーとフロント アンダー スポイラーを内側へ押し込み、タッピングスクリュー、ボルトを本締めする。必要に応じてバンパー、フロント アンダー スポイラーの立て付けを調整する。



※R側も同様